

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	植木産業活性化イベント事業		財務会計上の事業名	農業祭開催事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1061	1	財務会計上の短縮番号	4085	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第6節農園芸の振興			
	項目	項目1細河地域における植木産業の活性化と野菜農家の育成			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	池田市農業及び農産物について、市民の関心・理解を深めると共に、生産者の栽培技術の向上を図る。
事業の対象(誰を、何を)	池田市農業祭
事業の手段・方法(どのように)	開催(農産物品評会及び即売会)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		650		650		650		650		100.0%
主な内訳	負担金	650		650		650		650		100.0%
										-
										-
人件費(人・千円)		0.40	3,120	0.41	3,198	0.41	3,198	0.31	2,356	100.0%
内訳	正職員	0.40	3,120	0.41	3,198	0.41	3,198	0.31	2,356	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,770		3,848		3,848		3,006		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,770		3,848		3,848		3,006		100.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担が無いため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	農業祭の実施主体は農業祭実行委員会であり、本事業は負担金を拠出する事業であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		池田市農業祭の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		来場者数	人	9,000	14,000	17,000	15,000	14,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		来場者数は、年々増加している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	実行委員会が事業主体であるため、関係団体の協力の下、円滑に事業が実施されている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	負担金の減額(700千円→650千円)	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	27年度も負担金を拠出し、農業祭の開催に向けた働きかけをおこなう。	
現在抱える課題とその対策	課 題	更なる来場者の獲得
	対 策	周知・広報活動の拡充
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民イベントとして定着している。予算枠の縮小により企画が硬直化しないように働きかけると共に、地域や教育機関等を巻き込むことで内容を拡充し、新たな来場者の獲得を目指す。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	植木産業活性化イベント事業		財務会計上の事業名	さつき展開催事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1061	1	財務会計上の短縮番号	4100	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第6節農園芸の振興			
	項目	項目1細河地域における植木産業の活性化と野菜農家の育成			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市花である「さつきつつじ」のPR及び栽培技術の普及並びに市民の緑化推進
事業の対象(誰を、何を)	池田市さつき展(展示紹介及び即売会)
事業の手段・方法(どのように)	開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		128		128		128		128		100.0%
主な内訳	行事委託料	100		100		100		100		100.0%
	賞賜金	28		28		28		28		100.0%
人件費(人・千円)		0.15	1,170	0.16	1,248	0.16	1,248	0.21	1,596	100.0%
内訳	正職員	0.15	1,170	0.16	1,248	0.16	1,248	0.21	1,596	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,298		1,376		1,376		1,724		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,298		1,376		1,376		1,724		100.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担が無いため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	東山阜月会と委託契約を締結し、イベント開催における準備、設営、片付け等を委託している。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	委託以外の業務については報償事業が主であり、アウトソーシングの余地は無いと考えられる。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田市さつき展の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	展示出展数	点	51	51	51	55	55
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		来場者数は安定している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	来場者数は安定しており、市民イベントとして定着している。委託により業務量の軽減が図られている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	委託料の増額(50千円→100千円)
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	27年度もさつき展を開催し、さつきつつじのPR・栽培技術の普及等に向けた取り組みをおこなう
現在抱える課題とその対策	課 題: 更なる来場者の獲得 対 策: 周知・広報活動の拡充
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	さつき展示・即売会を行うことで市花である「さつきつつじ」のPRを行う。更なる来場者を獲得すべく、企画が硬直化しないように注意しながら、広報活動を拡大していく。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	植木産業活性化イベント事業		財務会計上の事業名	そ菜立毛品評会支援事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1061	1	財務会計上の短縮番号	4115	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第6節農園芸の振興			
	項目	項目1細河地域における植木産業の活性化と野菜農家の育成			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	野菜の栽培技術と生産意欲の向上
事業の対象(誰を、何を)	生産者組合(市内の野菜生産農家で構成)の実施する蔬菜立毛品評会
事業の手段・方法(どのように)	優秀作品に市長賞を授与
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成47年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		3		3		4		100.0%
主な内訳	賞賜金	0		3		3		4		100.0%
		※天候不順による生育不良の為中止								
人件費(人・千円)		0.00	0	0.06	468	0.06	468	0.02	152	100.0%
内訳	正職員		0	0.06	468	0.06	468	0.02	152	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト		0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A		0		471		471		156		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C			471		471		156		100.0%
一般財源比率 C÷A				100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担が無いため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	イベントの実施主体が市内の生産者団体であり、本事業が報償事業であるため、アウトソーシングの余地は無いものと考えられる。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		入賞者への授賞(市長賞)	人	0	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		品評会参加点数	点	0	36	44	40	36
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		参加点数は増加している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		参加点数が増加していることから、報償が有効であると考えられる。品評会の実施主体が外部団体であり、事務量・コスト共に抑えられている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	生産者の栽培技術・生産意欲の向上を図るべく、同品評会については27年度も報償を実施する
現在抱える課題とその対策	課 題 農業者の高齢化、市内農地の減少に伴う生産意欲の減衰 対 策 事業継続により生産者の意欲向上を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	農家が第三者の評価に触れる数少ない機会のひとつであり、報償(池田市長賞)により生産意欲並びに栽培技術の向上に寄与していると思われる。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	農業経営支援事業		財務会計上の事業名	農業経営支援事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1062	1	財務会計上の短縮番号	4120	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第6節農園芸の振興			
	項目	項目2神田地域を中心とした都市農業の保全			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	安心・安全な野菜の生産推進及び出荷野菜のPRと規格統一による地産地消の推進
事業の対象(誰を、何を)	各農業実行組合及び池田市生産者組合
事業の手段・方法(どのように)	有機肥料及び野菜結束テープの購入補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成54年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市農業振興事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		686		699		699		700		100.0%
主な内訳	補助金	686		699		699		700		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.20	1,560	0.21	1,638	0.21	1,638	0.11	836	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.21	1,638	0.21	1,638	0.11	836	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,246		2,337		2,337		1,536		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,246		2,337		2,337		1,536		100.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担が無いため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市は補助金を各団体に対して支出しているため、アウトソーシングの余地は無いものと考えられる。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	有機肥料購入助成額	千円	686	699	699	700	700
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	結束テープ購入助成額	千円	50	50	50	50	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		希望者が多く、地力保持・市内産野菜のPRに寄与していると考えられる。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		有機肥料・結束テープ共、希望者が多く、地力保持・市内産野菜のPRに寄与していると考えられる。個人ではなく、各団体へ助成をおこなうことで事務量が軽減されている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	補助金額の減額(800千円→700千円)
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	27年度も有機肥料・結束テープの購入助成により安心・安全な食作りと市内産野菜のPRを推進する。
現在抱える課題とその対策	課 題 目標の達成度合いについて、数字での把握が困難 対 策 利用者及び関係団体からの聞き取りを継続する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	農地地力の増進と共に、池田市産農産物のPRに寄与している。事業を継続することで、今後も安心・安全な食作りと地産地消を推進する。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課	担当課長名	東 勇輔
(※)第1期実施計画の事業名	生産調整推進対策事業	財務会計上の事業名	生産調整推進対策事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1062 2	財務会計上の短縮番号	4050
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち	
	節	第6節農園芸の振興	
	項目	項目2神田地域を中心とした都市農業の保全	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	農家の所得安定並びに遊休農地化の予防
事業の対象(誰を、何を)	田を持つ市内農家
事業の手段・方法(どのように)	国の実施する経営所得安定対策に対する参加啓発及び申請手続き等のサポート並びにヒエ種の配布
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	経営所得安定対策等推進事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		484		476		506		568		106.3%
主な内訳	消耗品費	242		264		272		268		103.0%
	報償金	121		97		108		146		111.3%
	機器借上料	101		85		101		121		118.8%
人件費(人・千円)		0.30	2,340	0.26	2,028	0.31	2,418	0.24	1,824	119.2%
内訳	正職員	0.30	2,340	0.26	2,028	0.31	2,418	0.24	1,824	119.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
アルバイト			0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		2,824		2,504		2,924		2,392		116.8%
財 源	国・府支出金	452		422		453		478		107.3%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		2,372		2,082		2,471		1,914		118.7%
一般財源比率 C÷A		84.0%		83.1%		84.5%		80.0%		101.6%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担が無いため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	農地の現状や農家とのきめ細やかなサポートも必要なため、統一的な判断に馴染まないため、現在の制度では委託になじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	農業実行組合向け説明会	回	1	1	1	1	1
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ヒエ種配布数	袋	57	36	46	50	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	経営所得安定対策申請者数	人	40	32	40	44	40
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		申請者数が増加しており、農業経営の安定に寄与していると考えられる。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	農地の減少等により対象農家は減少していると思われるが、申請者数は増加している。事業費についてはなお精査の余地があると考えられる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	精査により予算を減額(600千円→587千円)	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	27年度も経営所得安定対策等の推進を継続する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	制度改変による申請手続き等の煩雑化
	対 策	より決め細やかなサポートと啓発活動により申請者数の拡大を進める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	担い手の不足による市内農地、農家数の減少が産業全体における課題。制度改変により今後の申請者数減が想定されるが、市内農業の下支えを行うべく、本事業を継続していく。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	鳥獣被害対策事業		財務会計上の事業名	鳥獣被害対策事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1062	3	財務会計上の短縮番号	4095	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第6節農園芸の振興			
	項目	項目2神田地域を中心とした都市農業の保全			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	鳥獣による農作物への被害を防止する。
事業の対象(誰を、何を)	農作物に被害を与える有害鳥獣(イノシシ、シカ、アライグマ等)
事業の手段・方法(どのように)	捕獲・殺処分
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		871		847		866		1,412		102.2%
主な内訳	報償金	470		470		470		700		100.0%
	消耗品費	217		171		189		252		110.5%
	鳥獣被害対策事業委託料	160		180		180		400		100.0%
人件費(人・千円)		0.40	3,120	0.41	3,198	0.31	2,418	0.26	1,976	75.6%
内訳	正職員	0.40	3,120	0.41	3,198	0.31	2,418	0.26	1,976	75.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
アルバイト			0		0		0		0	-
支出合計 A		3,991		4,045		3,284		3,388		81.2%
財源	国・府支出金	100		79		66		80		83.5%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,891		3,966		3,218		3,308		81.1%
一般財源比率 C÷A		97.5%		98.0%		98.0%		97.6%		99.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担が無いため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	市内で捕獲されたアライグマの搬送委託業務を池田サンシー(株)へ委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	当該サービスを提供する業者が近隣にないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	猟友会池田支部への報償金額	千円	470	470	470	700	470
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	シカ被害防止用ネットの配布	枚	375	272	221	360	300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	捕獲頭数(イノシシ、シカ)	頭	50	65	77	80	80
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	捕獲頭数(アライグマ)	頭	16	18	20	40	30
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	被害金額(上限)	千円	11,978	7,818	7,949	9,502	-
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		捕獲頭数の増加に伴い、被害金額が減少している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	捕獲頭数が増加しているため、報償金、委託料の内容・金額については今後も精査検討の必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	捕獲頭数の増加に伴い、イノシシ、シカ捕獲に対する報償金予算を増額(380千円→470千円)
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	捕獲頭数の増加に伴い、イノシシ、シカ捕獲に対する報償金予算を増額(470千円→700千円)
現在抱える課題とその対策	課 題 捕獲担い手の減少 対 策 大阪府猟友会池田支部と連携・協力の強化
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	市街地に出没する野生鳥獣への対応や、捕獲に対する報償金予算など、事業内容・予算についてはいまだ改善の余地があると考えられる。本事業を継続するとともに、関係各課と協議の上、今後の対応を検討する。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	農業用施設管理事業		財務会計上の事業名	農業用施設管理事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1062	4	財務会計上の短縮番号	4205	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第6節農園芸の振興			
	項目	項目2神田地域を中心とした都市農業の保全			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	安定した農業用水の確保
事業の対象(誰を、何を)	灌漑用水ポンプ・池田井堰等の農業用施設
事業の手段・方法(どのように)	維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成48年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市農業振興事業補助金交付要綱、大阪府耕地事業補助金交付要綱他

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		5,763		1,245		5,212		5,165		418.6%
主な内訳	修繕料	3,936		0		3,942		3,500		-
	光熱水費	1,314		1,114		1,205		1,600		108.2%
	農業用施設整備補助	450		0		0		0		-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.11	858	0.11	858	0.16	1,216	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.11	858	0.11	858	0.16	1,216	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		6,543		2,103		6,070		6,381		288.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源	545		66		44		3,600		66.7%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	5,998		2,037		6,026		2,781		295.8%
一般財源比率 C÷A		91.7%		96.9%		99.3%		43.6%		102.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		補助金については、補助割合が要綱等で規定されている。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	灌漑用水ポンプ(市内6箇所)の保守点検を(株)森川鑿泉工業所に委託している。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	灌漑用水ポンプ、池田井堰の維持管理については受け皿となる業者の確保やコスト面からアウトソーシングは難しいと考えられる。補助金については事業の性質上アウトソーシングの余地は無いものと思われる。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	水利組合への指導	回	2	2	2	2	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ポンプ等電気代	千円	1,314	1,114	1,205	1,600	1,680
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		各水利組合と連携し、農業用水の安定した供給が行われている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	各水利組合と連携し、農業用水の安定した供給が行われている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	灌漑用水ポンプ電気使用料の増額(1,630千円→1,680千円)	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	27年度も安定的な農業用水の確保と適正な施設管理に努める。	
現在抱える課題とその対策	課 題	各施設の老朽化により、今後修繕・改修が必要となる可能性がある。
	対 策	水利組合と協議の上、使用・管理の適正化に努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	各水利組合と連携・協力し、適正な管理が行われている。電気代の引き上げや、施設の老朽化により、今後維持管理費用の増大が懸念されるため、事業内容を精査しながら使用・管理の適正化に努める。	